

里山の自然に囲まれて 石戸小学校5年生が稲刈り体験

稲刈りの様子と田植えの様子 (R5 石戸小)

※ 写真データ提供可



5月末に、石戸小学校の5年生が社会科の学習の一環として、田植えの体験学習を行いました。それから4か月、稲は大きく成長しました。今回は、稲刈りの体験を行います。

本事業は、「里山保存会」の田島和生(やすお)さん指導のもと、会が所有する「棚田」をお借りして、苗を植え付けから稲刈りまでの一連の体験をさせていただく取組です。田植えから収穫までの過程を体験することで、米作りの素晴らしさや自然の恵みの大切さを学びます。収穫したお米は、11月の給食で児童が味わっておいしくいただく予定です。

日時

9月24日(火)10:30～ ※雨天延期 9月25日(水)10:30

場所

北本市荒井付近の里山保存会の水田
(石戸小学校:北本市荒井2-320)

参加者

北本市立石戸小学校5年生 38人

対応者

●報道機関等現場対応者
北本市立石戸小学校 教頭 岡安
【連絡先】 048-591-2007(直通)

担当者コメント

5月末の田植え体験では、たくさんの里山保存会の方に、一人一人に田植えの御指導をいただきました。子どもたちには、収穫する喜びまで味わわせることで、お米の知識と大切さについて学んでもらい、今後の学校生活に生かしてほしいと願っています。

